

市指定

所在地：寺内

そせき 礎石

江戸時代に記された篠山藩領の地誌「丹波志」によれば、往古知足谷から三岳へ登る中腹に、知足寺という寺院があり、そこにあった鳥居はかまいしの袴石、または宝塔の真柱の礎石を当地へ移したものとされる。

縦115cm、横110cm、高さ40cm、中央に直径35cmの穴が底まで貫通して穿ってある。

おおひるめ
大賣神社所在。

